

3. 「漁村計画」のとりまとめ方法

(1) 漁村構想

(参考図書p41～)

※次ページにわたり、1枚の様式を縦に2分割して示しています。分割していない様式は、「漁村計画の参考図書」のp41をご確認ください。

1-1. 地区の問題点・課題と漁村構想				
都道府県		地区名		策定主体
1. 地区の概況				
3 現 況 ・ 課 題 等	3-1.地区の問題点・課題の総括			
	3-2.個別項目別問題点・課題			
	① 水産業振興上の問題点・課題			
	② 生活環境整備上の問題点・課題			
	③ 大規模災害対策上の問題点・課題			
	⑤ 海業振興上の問題点・課題			
	⑤その他の問題点・課題			
3-3.住民の意向等(アンケート、懇談会、ワークショップ等の結果)				

策定主体

- 「漁村計画」をとりまとめた**主体**と、**計画策定の参画者**を記載します。

1.地区の概況

- 対象地域の**位置**、**交通条件**、**人口・世帯構造**や**推移**、**漁業の概要**、**災害対策**上の位置づけ、**観光業の概要**等を記載します。

3-1.地区の問題点・課題の総括

- 「**3-2.個別項目別問題点・課題**」の記載内容を**総括**し、**地域の問題点・課題の概要**が分かるように記載します。

3-2.個別項目別問題点・課題

- 4つの主な検討の視点ごと**に、調査の結果明らかとなった**現状**や**課題**を**簡潔**に記載します。
- 特に**問題点**や**課題**が**なかった場合**でも、**その旨**を記載しておく、**将来的な検討**の際に役立ちます。
- ヒアリング結果は、**回答者の立場**が違うと、**同一の課題**に対しても**認識**が異なる場合があるため、**事実関係**を精査して**とりまとめる**ことが重要です。

3-3.住民の意向等（アンケート、懇談会、ワークショップ等の結果）

- 住民の意向を把握するために**実施した内容**、**実施した回数**等について記載します。

目標年度

- 策定年度から**20年後の年度**を記載します。

2.構想の地域（範囲）

- 構想の範囲を**図等**で示し、**範囲を設定した背景**を記載します。
- 検討の視点によって範囲が異なる場合はその旨を記載します。
- 範囲内に**複数の漁港や集落**がある場合には、**位置関係が分かるように**図上に示しましょう。

4-1.漁村振興のテーマ

- 当地域の「**漁村計画**」を一言で言い表した**フレーズ**を検討し、テーマとして記載します。
- コーディネーター役が複数案を作成**して提示すると、関係者による議論を活性化させることができます。

4-2.漁村振興の目標

- 「漁村計画」の達成状況を**定量的に把握できる指標**を記載します。
- 指標は、「**4-1.漁村振興のテーマ**」に関連する**内容**とすることが適切であり、検討しやすいです。

4-3.個別項目別構想

- 前ページの「**3 現況・課題等**」の内容を踏まえ、**地域の振興のために必要と考えられる対応**を記載します。
- ハード整備だけでなく、**ソフト対策についても漏れがないように**留意します。
- 漁港や漁村及びその周辺の活性化に関するその他の計画**（都市計画マスタープラン等の自治体の上位計画、浜プラン等）がある場合には、その計画との**整合性を図る**ことが重要です。

5.構想実現に向けての留意事項

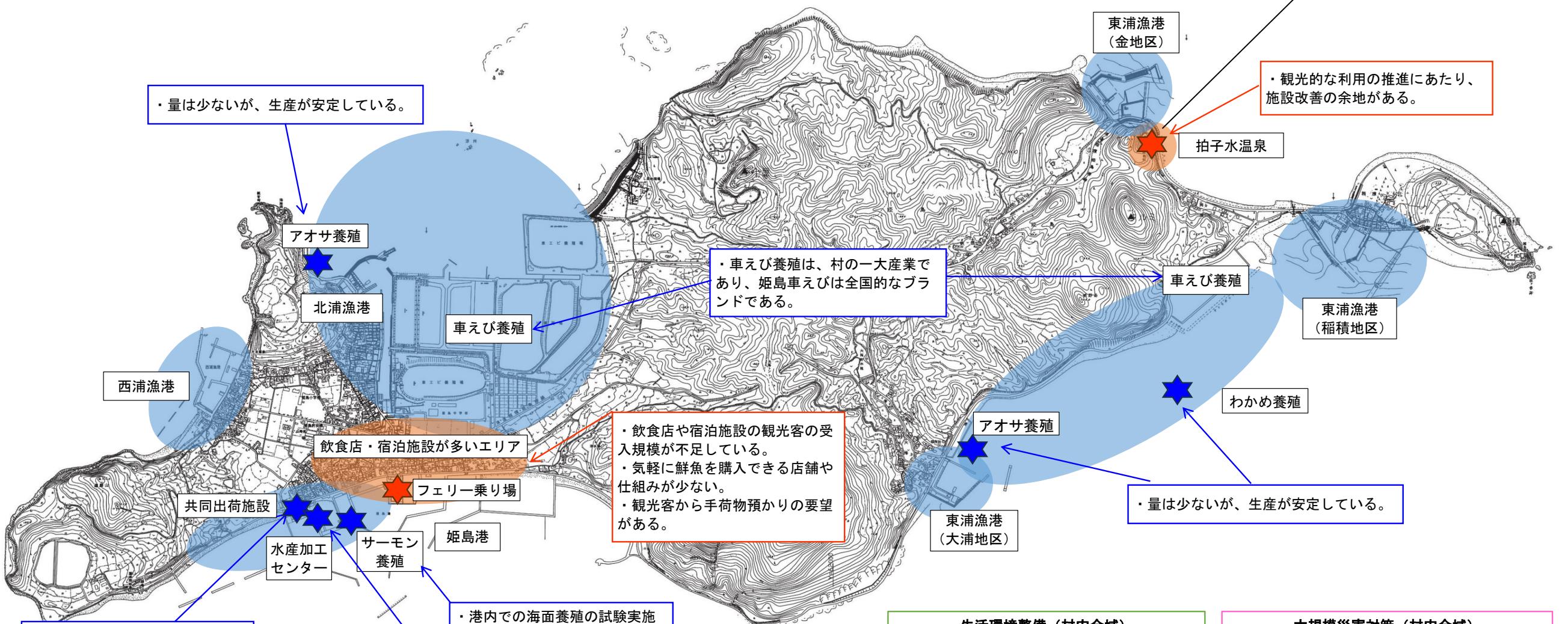
- 計画の範囲や、計画期間が重複している他の計画**（都市計画マスタープラン等の自治体の上位計画、浜プラン等）がある場合には、その旨を記載します。
- ここで整理した構想は、今後、**関連する行政施策や事業計画などを実施する際の参考となる**可能性があることを、関係者間で共有しましょう。

	策定年度	目標年度
2. 構想の地域(範囲)		
4 構 想	4-1.漁村振興のテーマ	
	4-2.漁村振興の目標	
	4-3 個別項目別構想	
	4-1-1 ① 水産業振興の構想(方針)	
	4-1-2 ② 生活環境整備の構想(方針)	
	4-1-3 ④ 大規模災害対策の構想 (方針)	
	4-1-4 ⑥ 海業振興の構想 (方針)	
	⑦ その他の構想(方針)	
5. 構想実現に向けての留意事項		

1-2. 地区の特性・問題点・課題図

地区の特性・問題点・課題図

施設の表示
 ・地図上の表示が小さく位置が読み取れない施設は、★印等で場所を示します。



生活環境整備 (村内全域)
 ・村内の漁業集落排水施設はいずれも機能保全計画を策定済。
 ・他のインフラも維持管理に特に問題はない。

大規模災害対策 (村内全域)
 ・大規模災害のリスクは低いと想定されている。
 ・避難路や避難施設、非常電源は整備済。
 ・近隣自治体と災害発生時の外部支援受入について協定を締結している。

その他 (村内全域)
 ・「姫島 IT アイランド構想」を掲げ、令和2年度に姫島村全域に光高速網が整備された。
 ・IT 企業を誘致し、村内に2社立地している。

水産業振興課題	
生活環境整備課題	
大規模災害対策課題	
海業振興課題	
その他	

特性・問題点・課題の記載
 ・「3.現況・課題等」に記載した、各施設やゾーンの特性・問題点・課題を簡潔にまとめて記載します。

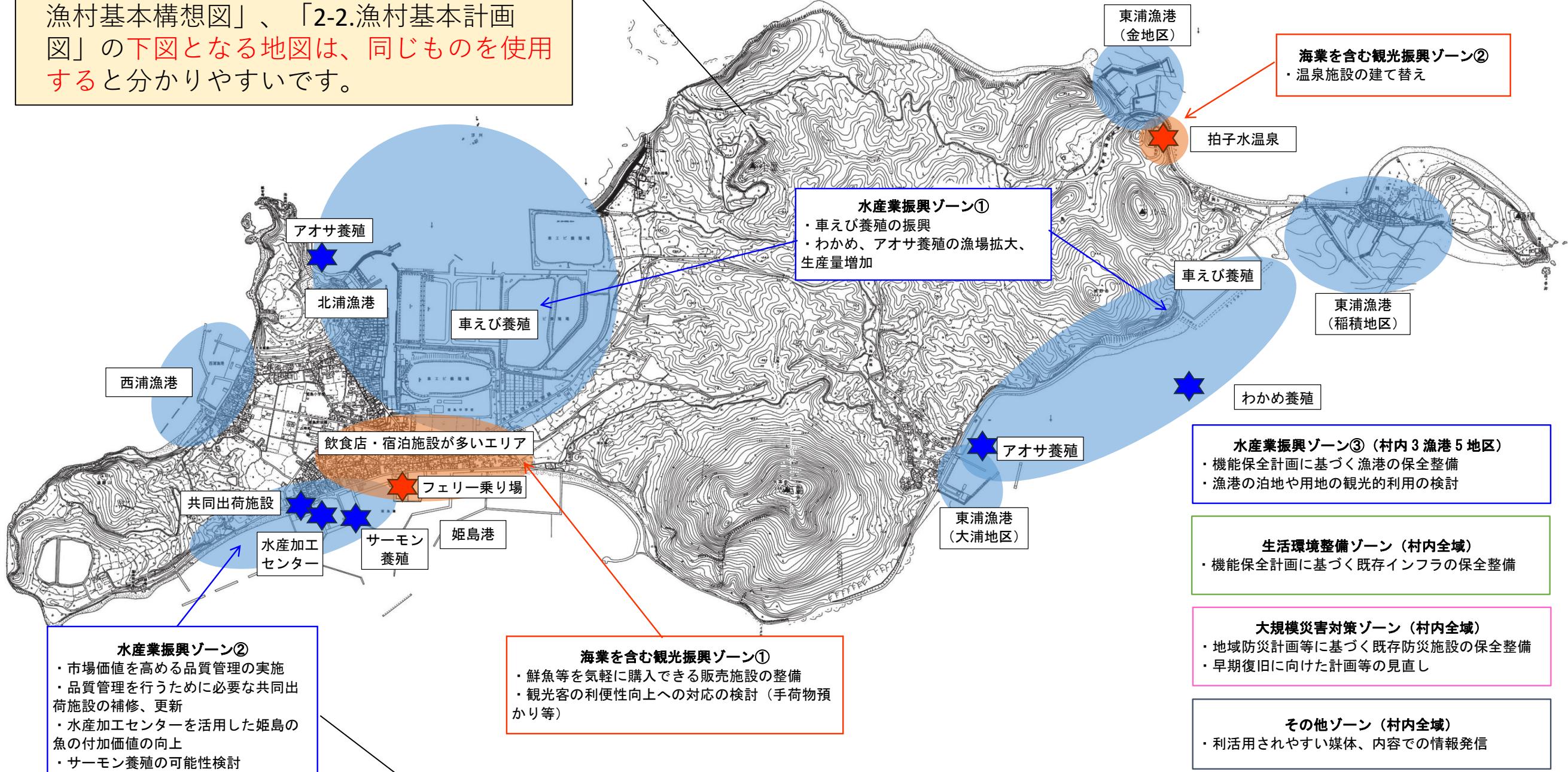
ゾーニングの表示
 ・範囲が地域全体に及ぶ場合は、図上ではゾーニングを表示せず、「範囲全域」等の文言で示すことで図が見やすくなります。

1-3. 漁村基本構想図

漁村基本構想図(20年後目標)

下図の統一

- 「1-2.地域の特性・問題点・課題図」「1-3.漁村基本構想図」、「2-2.漁村基本計画図」の下図となる地図は、同じものを使用すると分かりやすいです。



水産業振興ゾーン①
 ・車えび養殖の振興
 ・わかめ、アオサ養殖の漁場拡大、生産量増加

海業を含む観光振興ゾーン②
 ・温泉施設の建て替え

水産業振興ゾーン③ (村内3漁港5地区)
 ・機能保全計画に基づく漁港の保全整備
 ・漁港の泊地や用地の観光利用の検討

生活環境整備ゾーン (村内全域)
 ・機能保全計画に基づく既存インフラの保全整備

大規模災害対策ゾーン (村内全域)
 ・地域防災計画等に基づく既存防災施設の保全整備
 ・早期復旧に向けた計画等の見直し

その他ゾーン (村内全域)
 ・利活用されやすい媒体、内容での情報発信

水産業振興ゾーン②
 ・市場価値を高める品質管理の実施
 ・品質管理を行うために必要な共同出荷施設の補修、更新
 ・水産加工センターを活用した姫島の魚の付加価値の向上
 ・サーモン養殖の可能性検討

海業を含む観光振興ゾーン①
 ・鮮魚等を気軽に購入できる販売施設の整備
 ・観光客の利便性向上への対応の検討 (手荷物預かり等)

構想の記載
 ・「4-3.個別項目別構想」に記載した構想の内容を、**ゾーンや施設別に簡潔にまとめて記載**します。

水産業振興課題	
生活環境整備課題	
大規模災害対策課題	
海業振興課題	
その他	

目標年度
 ・策定年度から**10年後**の年度を記載します。

2-1. 漁村基本計画

都道府県	地区名	策定主体	策定年度	目標年度
1-1. 漁村構想のテーマ		1-2. 漁村構想の目標		

2 漁村基本計画
 2-1. 基本計画の目標・方針

2-1. 基本計画の目標・方針
 ・「漁村構想」の中から抽出した地域において**最も優先すべき課題**や、今後**10年間**における**課題解決のために必要なハード整備**の内容について、**一連の考え方が分かるように記載**します。

2-2. 個別項目別基本計画と構想との関連等

項目	基本計画種目	概略数量	施設整備の概要・方針等	実現化ロードマップ・イメージ			留意事項
				前期 (1~3年)	中期 (4~6年)	後期 (7年~)	
① 水産振興 基本計画							
② 生活 環境整備 基本計画							
③ 大規模 災害対策 基本計画							
④ 海業振興 基本計画							
⑤ その他 基本計画							

実現化ロードマップ・イメージ
 ・ロードマップを明確にすることが難しい場合でも、**概ねの想定を記載**することで、今後の**事業実施に向けた議論や検討のきっかけ**となることが期待できます。
 ・基本計画種目に**関連するソフト対策**は、「留意事項」の欄に**具体的な内容を記載**します。

施設整備の概要・方針等
 ・基本計画種目の**具体的な内容**や、**整備にあたっての検討の方向性**について記載します。

3. 基本計画実現のための課題

注1: 基本計画種目は、全ての項目にまたがる必要はなく、「漁村構想」を踏まえた「漁村基本計画」として必要な計画種目を地域の実情から抽出・整理したものである
 注2: 実現化ロードマップ・イメージ欄は対象となる基本計画に着手する時期について該当する欄に○をつけるとともに、スケジュール上の留意事項を記述する

3. 基本計画実現のための課題
 ・「漁村構想」との連携の方針や、**調整や整合性の確保が必要な他の計画、関係者との合意形成が必要な内容等**について記述します。
 ・**ハード整備を必要としないソフト対策**については、この欄に記載することが適切です。具体的には、**ソフト対策の取組実施に向けた合意形成等の体制づくり、既存のハード整備を活用したソフト対策の取組等**が該当します。

基本計画種目
 ・**ハード整備**や、**ハード整備の基礎的な検討**となる**ソフト対策**（BCPの策定等、ハード整備に直結する条件整理等）を記載します。

概略数量
 ・数量を明示することが難しい場合は、**一式等の記載**でも構いません。
 ・**正確な数量を示すよりも、地域振興のためのハード整備への意思を明確にしておくことが重要**です。

2-2. 漁村基本計画図案

漁村基本計画図(10年後目標)



整備位置の記載

- 「基本計画種目」に記載した整備内容について、整備する位置を具体的に示します。

水産業振興課題	Blue
生活環境整備課題	Green
大規模災害対策課題	Pink
海業振興課題	Red
その他	Grey